

はま Y O U



Vol.
26
2014.春号



病棟からの景色

CONTENTS

理念・基本方針	2
院長挨拶	2
玄関前より一通路の変更のお知らせ	3
本館5階病棟のご紹介	4
地域ケア室のご紹介	5
WaRAネットを立ち上げます	6~7
こころの相談室	8~9
院内研究発表大会	9~10
患者さまからの声	10
管理栄養士のおすすめレシピ	11

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表

アレルギー・呼吸器専門外来

診療日 / 木曜日 午前(第2・第4)、午後
 受付時間 / 午前8時半~11時半
 午後1時半~4時半
 診療時間 / 午前9時~12時
 午後2時~5時
 担当 : 中川 武正 所長

カウンセリング外来(完全予約制)

予約受付 / 月~水、金曜日
 午前9時~午後5時
 カウンセリング時間 / 要相談
 担当 : 臨床心理士 森口 浩司



薬剤師・看護師・理学療法士
作業療法士・言語聴覚士 募集中

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



理念

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

基本方針

1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切にされた医療とケアを提供します。

2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざと言うときに頼りになる病院を目指します。

6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

あみだに
みんが、
だれでも
いっしょ
に、



院長挨拶

まず、新本館建設工事が終了し、昨年12月24日に引越しを完了いたしました。旧館解体、その後の新駐車場整備とまだまだ工事が続き、玄関までの距離が遠く大変ご不便をおかけしており申し訳ございません。また、一部地方紙で取りざたされている不祥事につきましてもご心配をおかけいたし深くお詫び申し上げます。

さて、本年2月で当院は創立20周年を迎えました。当初、1970年竣工の旧国立白浜温泉病院の建物を引き継いで47床で始まった当院が、この20年間で2002年より270床（現在、258床）まで大きく発展し、リハビリテーションセンターの設置、在宅介護支援センター、訪問看護ステーション「たんぼぼ」の開設、そして財団としましては他にも5つの診療所の運営ができるまでに至っております。これもひとえに皆様方のご支援ご協力の賜物と深謝申し上げます。

新本館完成、病院開設20周年を迎え、私ども職員一同、気持ちも新たに皆様方に安心して受診していただけるよう、より一層努力を重ね業務に励んでまいりますので、今後とも今までと相変わらぬご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



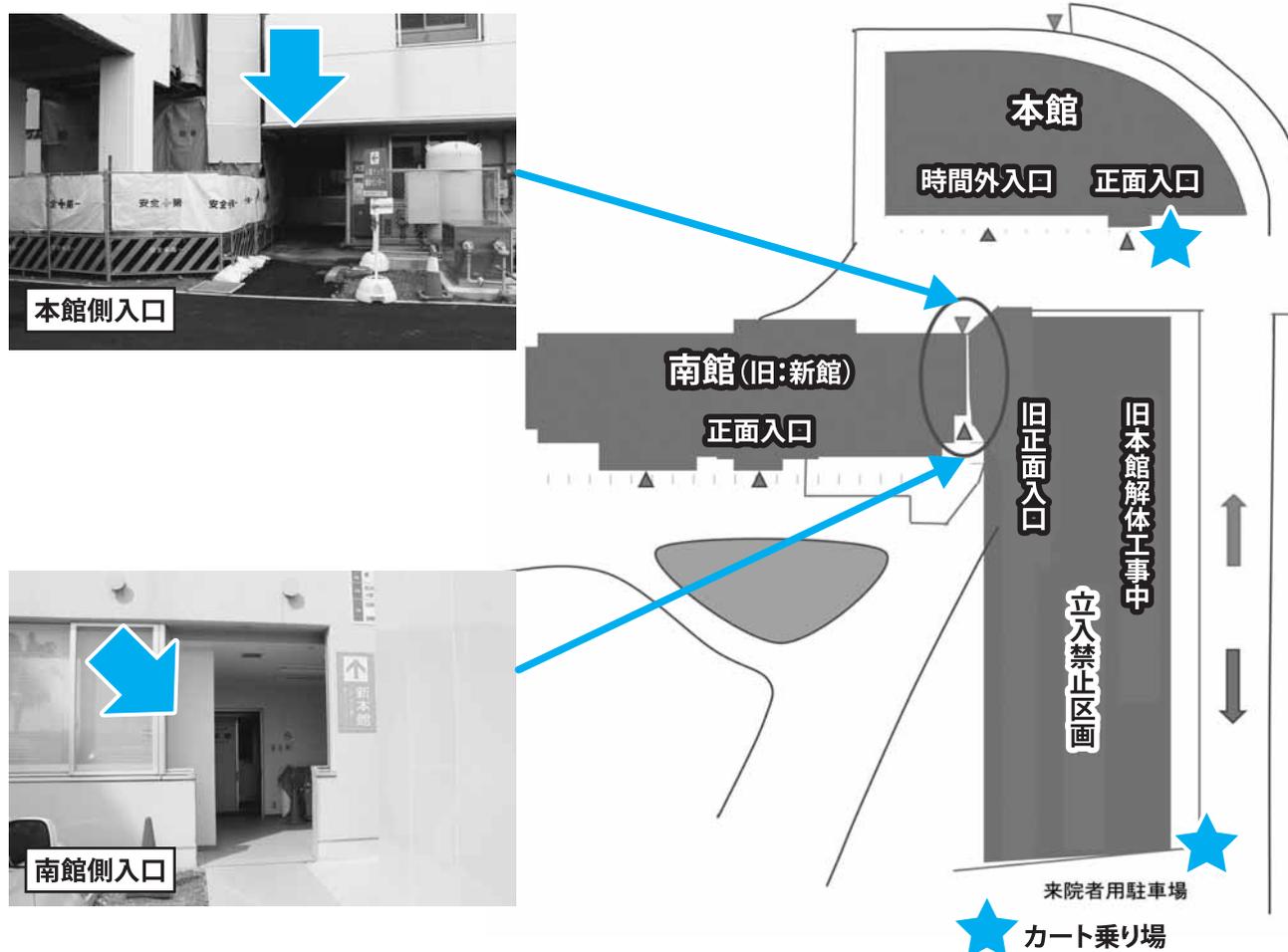
白浜はまゆう病院
院長 谷口 友志

旧本館解体工事に伴い、 車両通行止め及び歩行路が変更になりました

旧本館解体工事に伴い、南館と本館の間が通行止めになりました。

お車での移動は出来ませんが、丸印区画に歩行路（歩行者のみ）を設置しております。

渡り廊下工事が完了する2014年6月頃まで、建物間のご移動にはそちらをご利用下さい。



～カートの運行を始めました～

引越しに伴い来院者用駐車場－新本館間の送迎サービスを行っています。

玄関ボランティアの亀野さんと一緒に、毎日頑張ってくれていますので、お気軽にご利用ください。

足の不自由な方、お年寄りの方等大変喜んで
いただいております。

お子さんの方々も、カートに乗るのを楽しみ
にしているようです。

元気な方でも、気兼ねなくいつでも声をかけ
て下さい。



各部署から

～本館5階病棟のご紹介～



師長 新谷 恭子



スタッフ一同 明るい雰囲気です頑張ってます

本館5階病棟は、41床の消化器外科・内科・泌尿器科の混合病棟です。昨年度の外科手術件数は66件で、胃や大腸・胆石の手術が多く、最近では腹腔鏡下手術も増え、手術後の痛みも少なく、患者様は早期よりセラピストとリハビリテーションに励まれています。

病棟は昨年12月に移転し、窓が大きく明るく広々としたフロアとなり、ローカを利用してリハビリを行ったり、車椅子の患者様が安全に移動できたり、多目的トイレやリフト浴・シャワー室も完備され、機能的でゆったりとした療養空間となっています。また、デイルームからの眺めは素晴らしく、白良浜を眼下に遥か水平線を望む景色は、患者様やご家族様の憩いの場となり、スタッフの癒しのスポットにもなっています。



水平線を望むデイルーム



患者様に安全で安心していただける看護・介護の提供を目標に、スタッフは急変時の対応ができるようACLS研修をはじめとし、がん化学療法や緩和ケアなどの研修にも積極的に参加しています。チームワークも良く、医師と患者様の治療についてカンファレンスを行ったり、薬剤師・栄養士・リハビリスタッフ・退院支援看護師と連携し、入院中の患者様をサポートし、退院後も安心して暮らせるように努めています。

4月より京都府立医科大学から小林利行(こばやし としゆき)先生が着任されました。

約4ヶ月間の短い期間の予定ですが、赴任中は寒川外科医長とともに手術や診療にあたりますので、よろしくお願いします。



小林利行 医師

～地域ケア室のご紹介～

地域ケア室は、國部副院長を室長に看護師2名、医療ソーシャルワーカー3名、介護支援専門員5名、事務員1名が医療・介護・福祉等様々な相談に応じています。安心して療養生活・在宅生活が送れるよう、患者・利用者様やご家族の方々の心配事を一緒に考え、解決に向けたお手伝いをさせていただきます。

また、地域の皆様の健康増進のために健康教室の開催。医療から介護へのスムーズな移行のため、地域の施設職員・介護支援専門員との意見交換会や勉強会を開催し医療と介護の連携にも努めています。

★例えば、このような時に地域ケア室にご相談ください。

- 転院や施設入所について
- 医療費・生活費の事が心配な時
- 介護保険、身体障害者手帳、特定疾患等の手続きについてわからない時
- 退院後の家ででの生活が心配な時
- 家族の介護について相談したい
- 往診や訪問看護ってどのように頼めるのか教えてほしい
- 家の近くの病院にかかりたい時
- 医療費の助成等についてわからない時
- その他、悩みや相談がある時



何でもお気軽にお声かけ、ご相談下さい。本館1階「地域ケア室」でお待ちしています。



正面玄関から入ってすぐの場所に移動しました



施設の方との意見交換会や勉強会も開催しています



地域ケア室スタッフ一同

WaRAネットを立ち上げます

昨年4月に僕が白浜はまゆう病院へ赴任すると同時に発足した「骨リウマチ疾患探索研究所(愛称シンドバッド)」の目的は、治験を含めた臨床研究遂行と和歌山県における関節リウマチおよび骨粗鬆症治療レベルの底上げを図ることです。和歌山県のどこに住んでいても、最新で最高の医療を受けられるような環境を作り上げたいと思っています。まだまだ、財政的にも人材的にも不安定ですが、動きながら考えるタイプなので、すでにいくつかの行動を開始しています。



骨リウマチ疾患探索研究所 所長
白浜はまゆう病院 整形外科部長
小池 達也

昨年暮れには、白浜はまゆう病院開設以来初の治験を始めました。関節リウマチで活性が上がっているサイトカインという物質に対する新しい抗体薬です。日本では現在、7種類の類似薬が販売されていますが、効果が高い反面、費用も高いのが特徴です。治験というのは、患者さんに経済的負担は一切かかりませんので、今後も治験を導入し、経済的理由で十分な治療を受けられない患者さんにチャンスを提供したいと考えています。



ついでながら、治験について一言。治験というと、「私はモルモットですか?」という方がおられますが、誤解です。効果を証明するための研究ですので、一時的に効果の期待できない薬剤を投与される期間は存在するかもしれませんが、参加された方の不利益にならないように計画が練られ、経済的負担はなく、検査も通常より多いので副作用も発見されやすくなっています。毛嫌いしないでくださいね。

また、和歌山県内の一般の方々や医療関係者を対象とした講演会を25回以上行ってきました。しかし、まだ十分なコミュニケーション確立には至っていませんので、Wakayama RA(リウマチ)ネットワーク、略してWaRAネットを始めます。和歌山中の医療関係者を対象とした講演会です。第1回は、2014年6月7日土曜日に和歌山市内で、順天堂大学医学部教授で日本リウマチ学会理事長でもある高崎芳成先生を特別講演講師としてお招きし、開催する予定です。乞うご期待。



講演会には毎回多くの方が足を運んでくれます

4月より万代幸司医師が異動になり、大阪市立大学より安野翔平(あんの しょうへい)先生が着任されました。

安野 翔平先生より着任のメッセージをいただきました。

はじめまして、今年度より白浜はまゆう病院に勤務させていただくことになりました安野翔平と申します。

白浜には何度か遊びに行ったことがあり、以前から住んでみたいと思っていたので、今からめっちゃ楽しみにしています。今年度の目標は、整形外科医として成長できるよう一生懸命頑張ること、アロハシャツの診察服と海が似合ういい男になることです。

去年までは大学病院に勤務しており、整形外科医として初めての市中病院勤務ですので、色々ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願い致します。



安野翔平 医師

整形外科診療担当医表 (2014年4月1日から)

	月	火	水	木	金
整形外科	安野	安野	小池	安野	岩切
リウマチ専門外来(予約制)	—	小池	—	小池	—

※外来診療は、午前中(受付時間8時30分から11時30分)のみ

車椅子を寄贈いただきました。

株式会社西峰工務店(白浜町)さまより創立50周年を記念して11台の車椅子をご寄贈いただきました。

ご寄贈いただきました車椅子は各病棟、外来で入院・外来患者様にご使用頂いております。

白い壁にカラフルな車椅子が映え患者様からも好評です。

ありがとうございました。



西峰社長様とご寄贈いただいた車椅子

こころの部屋

～心理相談室を引っ越しました～

■院内健康教室を開催■

先日、2月17日に新春の健康教室が開催されました。高野山大学の森崎雅好先生にメンタルヘルスについて「自身の心身の体験に目を向ける」と題してご講演いただきました。森崎先生は高野山大学で助教として教鞭をとられている傍ら、和歌山県の臨床心理士会では自殺・メンタルヘルス担当理事や白浜レスキューネットワークの会員など幅広くご活躍されています。

研修会には就業後も関わらず、53名が参加し、研修の前半では自分のこころを健康に保つためのコツや、自殺を防ぐために気をつけることなどをお話いただきました。後半では身体をリラックスさせることにより心の健康を保つ「動作法」を体験しました。参加者全員で体験し、研修終了後にはリラックスできたのか、表情が緩んだスタッフの様子が見られました。勉強になると共に、心落ち着く研修会でした。



臨床心理士
森口 浩司

■心理相談室が移動しました■

本館の建て替えに伴い、心理相談室も引越しをいたしました。南館1階、訪問看護ステーションたんぼの向かいに移り、装いも新たにカウンセリング業務に取り組んでまいりたいと思っております。



訪問看護ステーション・デイサービス入口から入ってすぐ左手になりました。

■春を迎えて・・・■

暖かくなり、とても過ごしやすい季節になりました。皆様はいかがお過ごしですか。春になると気分も晴れやか、楽しく過ごされているでしょうか。春といえば明るいイメージをお持ちの方も多いと思うのですが、春という季節は心が不安定になりやすい季節とも言われています。暖かくなり、フワフワした感じで落ち着かなかったり、新生活が始まって、これまでと環境が変わって落ち着かなかったりする方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そんなときはそれまでの習慣を大切にするといいかもしれません。朝、起きる時間を同じにしたり、お風呂に入る時間を同じにしたりと、変わらないことで落ち着くこともあると思います。なんだか落ち着かないなあという方は一度、生活を振り返ってみられてはいかがでしょうか。



白浜はまゆう病院の心理相談室では普段の生活の中や、入院生活の中にある様々なこころの問題について、ご相談をお伺いしております。焦ったり、いらいらしたり、落ち込んだり……。何か困ったことがございましたら一度ご相談いただければと思います。

カウンセリング外来のご案内

対 象	中学生以上で言葉でのコミュニケーションが可能な方
受 付 方 法	完全予約制
予 約 受 付	月～水、金曜日 9:00～17:00 電話番号 0739-43-6200(代表)
カウンセリング時間	時間に関しましてはご相談に応じます。

2013年度 院内研究発表大会を開催

2014年2月14日(木) 18時30分より当院会議室にて院内研究発表大会を開催しました。本年度は、職員のみで開催で、203名が参加しました。

本年2月で開院してから20周年となり、研究発表に先立ち勤続10年・20年の永年勤続表彰を行いました。表彰者は後記の方々になります。



理事長より表彰授与

第一部 研究発表

1. 地域で生活を支援するとは
地域ケア室 瓜田 弘幸
2. 2012年度救急搬入患者の集計と分析
医療の質管理室 山田 友紀子
3. 院内腰痛アンケート調査の報告
リハビリテーション室 森本 信三
4. 健診時上部消化管内視鏡検査における
不安の軽減
人間ドック・健診センター 栗畑 浩子
5. 健診でフォローし得なかった胆嚢癌の一例 検査室 森中 里佳
6. RS3PE症候群の4症例 医局 谷口 友志



第二部 講演「コンプライアンス」について考える

講師 あおい法律事務所 弁護士 岡田 政和 先生



本年度は、岡田政和弁護士を講師にお迎えして「コンプライアンス」についてご講演頂きました。

「コンプライアンス」とは何かという基本的なことから始まり、「コンプライアンス」の重要性や必要性についてお話いただきました。

今回学んだ事を生かして業務を行うよう努めて参りたいと思います。

永年勤続表彰 受彰者氏名

勤続10年

リハビリテーション室
理学療法科科长 田中 良実
リハビリテーション室作業療法科
副主任作業療法士 平野 和美
リハビリテーション室作業療法科
作業療法士 西本 智子
外来看護師 岡崎 靖子
外来看護師 田畑 みより
本館4階病棟看護師 阪本 こず枝

南館3階病棟主任看護師 五十嵐 真美
南館4階病棟主任看護師 岡村 江利子
南館5階病棟看護師 丸山 裕代
本館3階病棟准看護師 栗栖 千佳
南館3階病棟准看護師 西川 順子
本館3階病棟介護福祉士 福田 真吾
医事課事務員 坂本 麻美子
医事課事務員 早田 真知子

勤続20年

副理事長・顧問 松尾 晃次
検査室室長 東山 将治
放射線科主任診療放射線技師 七條 安司
外来看護師長 佐山 淑子
南館4階病棟看護師長 生田 まり子

南館5階病棟看護師長 丸田 操代
総務課経理係 横白 博子
総務課主任 湯川 真美
川添診療所副主任看護師 中石 麗子
西富田クリニック准看護師 坂井 晴美

患者さまからの声 Voice

Q シャトルバスの最終時刻が15時40分であるが、診察の状況によっては、乗れないこともあるため、16時40分の便もあると良い。

A ご不便をおかけしており申し訳ございません。外來職員もシャトルバスをご利用いただけるよう心配りを行なっておりますが、診察状況により乗車いただけないこともあり心苦しく思っております。現在、運行を委託してるバス会社と最終便の増便について協議しております。患者様の利便向上できるよう検討して参ります。

病院長



私たちが
おすすめする

カラダにいい とっておきレシピ

第18回

ワンタンスープ

具にエビを入れて豚ミンチだけよりカロリーダウン、食感も楽しめる1品です。



管理栄養士
後藤 拓志

ワンタンスープ

材料《1人前》

豚ミンチ	40g
エビ	20g
白ネギ	40g
生椎茸	10g
生姜	5g
食塩	0.5g
こしょう	0.01g
ワンタンの皮	5枚
中華味	2g
しょうゆ	5g
酒	1g
水	800ml
豆苗	40g
人参	10g
エノキ	15g
わかめ	10g



栄養価 エネルギー…208kcal たん白質…17.2g
(1人分) 脂質…6.7g 食塩…1.9g 食物繊維…4.3g

作り方

- ①白ネギ、生椎茸はみじん切りにする。エビは殻、背ワタをとり、荒くきざむ。
- ②ボールに豚ミンチ、①、おろし生姜、塩・こしょうを入れ、手で粘りが出るまでこねる。(好みでにんにくを加えてもよい)
- ③ワンタンの皮に②のタネをのせ、半分に折って、手でおさえる。
- ④豆苗は根の部分をおとす。人参はせん切りにする。エノキは石づきをおとし、半分に切る。
- ⑤鍋に水を入れ、沸いてきたら調味料を加える。人参とエノキを加え、火が通ったら、③のワンタンを入れる。ワンタンに火が通ったら、豆苗、わかめを加える。(野菜は冷蔵庫に残っているもの何でもOKです)



白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880**(受付) **43-6200**(代表)

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	内科1(初診)	午前	山崎 幸茂	佐藤 啓	伊藤 揚荘	辻 淳	高井 恵美	高村 竜一郎
		午後	伊藤 揚荘	赤松/松本	松本 潤	赤松 功博	赤松 功博	
	内科2(再診)	午前	赤松 功博		松尾 晃次	松尾 晃次	山崎 幸茂	
		午後	中村 信男				山崎 幸茂	
	内科3(再診)	午前			赤松 功博			
		午後						
	内科4(再診)	午前		齊藤 豊		佐藤/中川	辻 淳	
		午後	松本 潤	木下 正博	佐藤 啓	中川 武正		
	内科5(再診)	午前		伊藤 揚荘	谷口 友志	伊藤 揚荘	谷口 友志	
		午後	辻 淳	井神 仁	谷口 友志	松本 潤	谷口 友志	
外科	午前	当番医	寒川 玲	小林 利行	寒川 玲	小林 利行	当番医	
脳神経外科	午前				中北 和夫			
整形外科	午前	安野 翔平	安野 翔平	小池 達也	安野 翔平	岩切 健太郎		
装具外来	午前	装具外来			装具外来			
小児科	午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	
	午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋		
婦人科	午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也				
	午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也		
皮膚科	午前						県立医大	
	午後		県立医大					
眼科	午後			芦田 淳				
耳鼻咽喉科	午後				県立医大			
循環器外来	午後	中村 信男						
呼吸器外来	午前			松尾 晃次	松尾 晃次			
アレルギー・呼吸器専門外来	午前				中川 武正(第2・4)			
	午後				中川 武正			
腎臓内科	午前		齊藤 豊					
泌尿器科外来	午前	木村 泰典	木村 泰典	木村 泰典	木村 泰典	木村 泰典	当番医	
神経内科・ リハビリテーション専門外来	午前	小口 健	廣西 昌也	中崎 繁明		中崎 繁明		
	午後	中崎 繁明	石口 宏		小口 健			
リウマチ外来	午前		小池 達也		小池 達也			
膠原病・糖尿病専門外来	午前		伊藤 揚荘		伊藤 揚荘			
糖尿病専門外来	午後		井神 仁					
消化器専門外来	午前	山崎 幸茂		谷口 友志		山崎/谷口		
	午後			谷口 友志		山崎 幸茂		
循環器・高血圧専門外来	午前						有田 幹雄(月2回)	

※火曜日午後 内科1診…第1・3・5(赤松)、第2・4(松本)
 ※木曜日午前 内科4診…第1・3・5(佐藤)、第2・4(中川)

※診療担当医が変更になる場合がございます。ご了承下さい。

2013.4.1～

受付時間	診療時間	●休診 土曜日午後・日祝
午前(月～土)	8:30～11:30 9:00～12:00	※診療時間外(夜間・休日)に 具合が悪くなったときは、 日時に関係なく受付します ので、白浜はまゆう病院へ 電話でご連絡ください。
午後(月～金)	13:30～16:30 14:00～17:00	
循環器外来(月)	14:00～16:30	
皮膚科(火)	13:00～15:45 13:30～16:00	
糖尿病外来(火)	14:00～16:00 14:00～16:00	
眼科(水)	12:00～14:30	
耳鼻咽喉科(木)	14:00～16:30 14:30～17:00	
循環器・高血圧専門外来(土)	8:30～11:00 9:00～12:00	



公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井潤 誠 ●院長 谷口 友志

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 【E-mail】hamayu@mb.aikis.or.jp 【URL】http://www.hamayu-hp.or.jp/

■西 富 田 ク リ ニ ッ ク	〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地	TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678
■鮎 川 診 療 所	〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3	TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005
■日 置 診 療 所	〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1	TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192
■三 舞 診 療 所	〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地	TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001
■川 添 診 療 所	〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103番地	TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037
■訪問看護ステーションたんぽぽ	〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地	TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682